



# 学校だより

## 3月〈期末臨時号〉



平成29年 3月21日発行  
 さいたま市立本太小学校  
 Tel 048-882-3007  
<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>  
 e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

### いま、巣立ちのとき

校長 井出 了一



学校にとって大きな節目の時期を迎えました。6年生の皆さん、保護者の皆様、御卒業おめでとうございます。明日、第74回卒業証書授与式が行われ、162名が本太小学校を巣立っていきます。先日行われた「巣立ちの会」では、学年全員の迫力ある演奏「八木節」と美しい歌声の合唱「RPG」、そして一人ひとりの力強い決意を聞かせてもらいました。今年の卒業生とは5年生の時から接してきました。赤城での宿泊体験学習では汗を流して地蔵岳に登って富士山や大沼の絶景に感動し、キャンプファイヤーで盛り上がりました。秋の稲刈りでは収穫した米を稲藁で炊いておにぎりを食べました。6年生になってからは運動会や委員会など様々な場面でリーダーとして活躍しました。修学旅行では秋空のもと戦場ヶ原を歩いて大自然を味わい、東照宮で歴史の重みを感じました。この2年間で立派に逞しく成長しました。

満開の桜の花びらが正門の周りに舞った始業式・入学式でスタートした平成28年度も残りわずかとなりました。24日には在校生も修了式を迎え、子どもたちは春休みに入ります。短い休みの間に進級や進学に向けて様々な準備があり、2週間後には新しい環境での生活が始まります。慌ただしい中で、交通事故などに遭うことのないよう、なお一層の見守りをよろしく願いいたします。この1年間、地域や保護者の皆様の御協力に心より感謝申し上げます。

さて、皆様に御協力いただきました学校教育アンケートの結果がまとまりました。先日、学校評議員・学校関係者評価委員の皆様に御覧いただき協議し、貴重な御意見を頂戴しました。この結果を、改善点や今後の課題と併せて「学校評価」として裏面に報告させていただきます。

**来年度に向けてのお知らせ** ※4月に入りましたら、新しい年間計画を配付いたしますので改めて御確認ください。

- ・4月10日(月)午前に始業式、午後に入学式を行います。
- ・運動会は9月30日(土)に実施します。(16日は本中の体育祭、23日は秋分の日で祝日のため)
- ・本太小スマイル音楽会は、10月28日(土)学校公開日に行います。
- ・宿泊を伴う行事は、5年生「たかつえ自然の教室」7月4～6日、6年「修学旅行」10月17～18日です。

#### ○ 特別活動の取組に「文部科学大臣賞・最優秀賞」受賞

道徳と特別活動の教育研究賞に応募した論文が、学校の部で上記の賞を受賞しました。全校を挙げて取り組んできた学級活動や話し合い活動などが認められ、子どもたちにとっても教職員にとっても、大きな励みになりました。

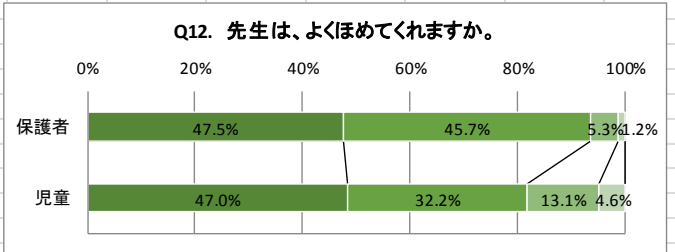
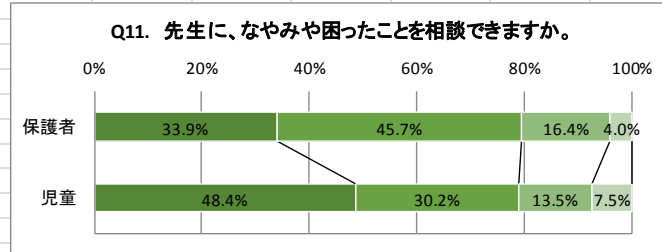
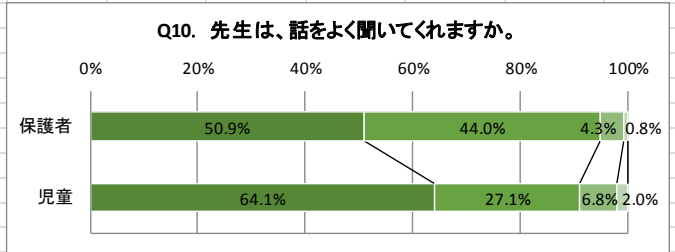
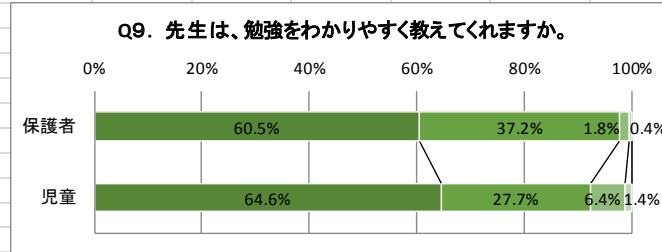
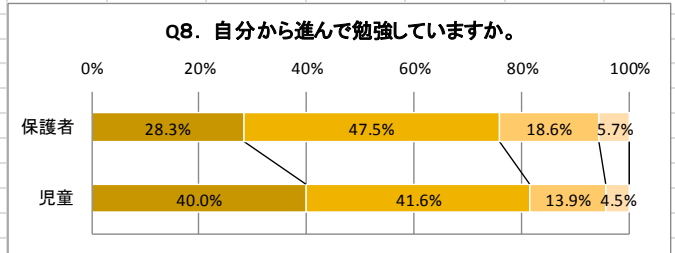
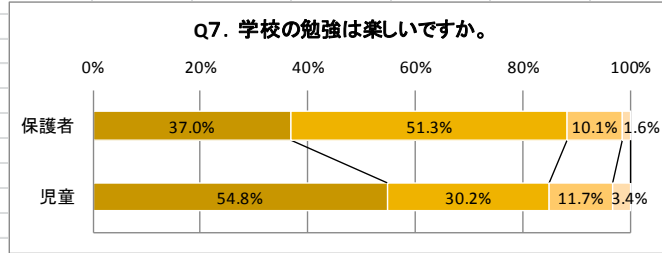
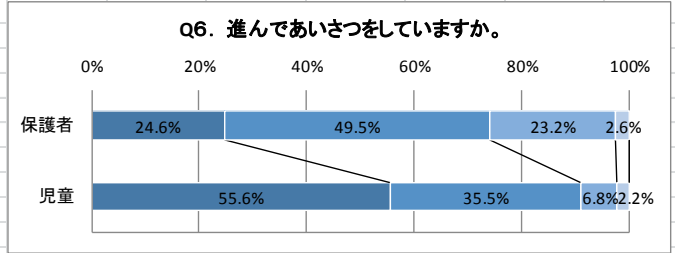
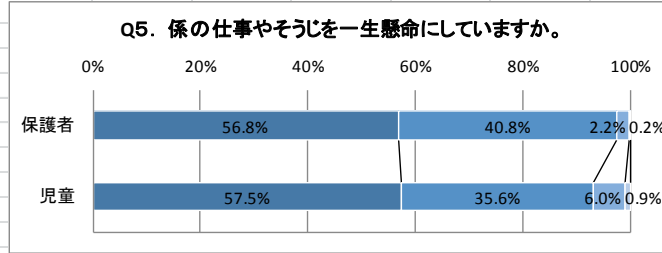
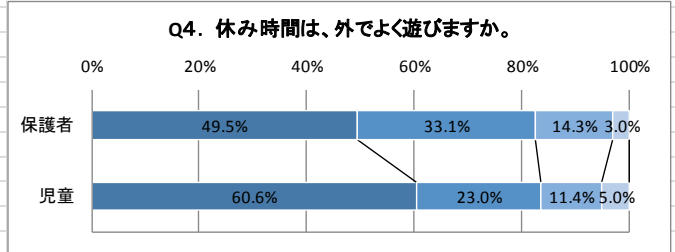
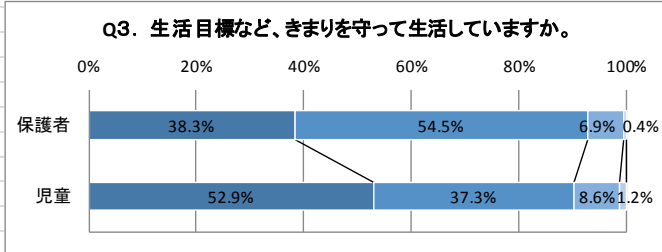
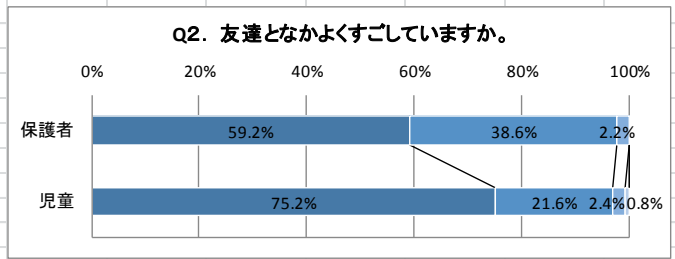
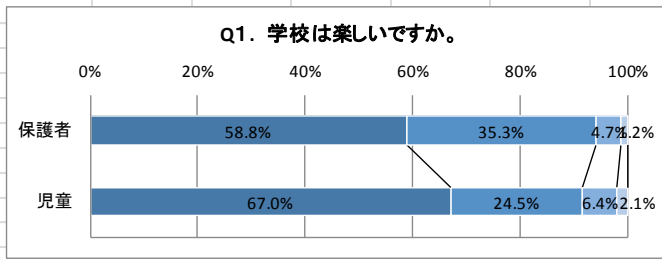
#### ○ ソニーこども科学教育プログラム、2年連続で奨励賞を受賞

理数教育の充実が認められ、関東地区17校の奨励賞を2年連続で受賞しました。

**表彰** さいたま市青少年宇宙科学館 若田名誉館長杯 キャリアロボット大会2016  
 特別賞 4の1



# 学校評価(保護者・児童)集計結果 ※左から、(そう思う・だいたいそう思う・あまり思わない・思わない)



- アンケート結果については、保護者と児童でおおむね似た傾向が見られました。どの項目も「そう思う+だいたいそう思う」と肯定的な回答が多く、全体的に良い評価を得ています。その中で、児童が一番肯定的な回答が多いのに対して、保護者からは二番目に肯定的な回答も多い傾向があります。児童の取組の様子を、いっそう保護者や地域に発信していくように努力します。
- Q1～Q6で、児童は積極的に学校生活に取り組んでいる様子がうかがえます。
- Q7、Q9～Q12の教師の対応について、「そう思う」と答えた児童が最も多い一方で、「あまり思わない・思わない」と答える児童も見られます。児童の話に今まで以上に耳を傾けたり相談にのったりして、メリハリある指導に努めます。(ここからは、他のアンケートや市・国の学習状況調査、体力テストの結果なども含めた総括です)
- 「確かな学力の育成」:授業がしっかり進められています。算数では活用力は極めて高いが、知識理解がやや平均に近いので、基礎・基本の指導を一層徹底します。また、個別や少人数指導を活用して、一人ひとりに分かりやすい指導を心掛けます。
- 「体力の向上」:全体的に向上しています。がんばり運動や長距離走、縄跳びの成果と考えられます。昨年の課題であった投力も改善が見られます。
- 「積極的な生徒指導」:挨拶は校内では良くできる児童が多く、自主的に朝の挨拶に参加する児童も増えました。一方で登下校時に徹底していないとの指摘があります。いじめ防止対策は、学校計画委員の児童とともに全校態勢で早期発見・早期対応に努めました。今後も継続し見届けまで確実にいきます。また、学級活動の取組を通して、よりよい人間関係の形成に寄与できるよう系統的な指導を続けていきます。